

県立こころの医療センター事業会計
 令和5年度和歌山県立こころの医療センター事業会計補正予算実施計画
 収益的収入及び支出
 収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 病院事業収益	2 医業外収益		千円 2,304,575	千円 1,920	千円 2,306,495	
			1,083,739	1,920	1,085,659	
		2 他会計負担金	723,645	1,920	725,565	

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 病院事業費用	1 医業費用		千円 2,108,835	千円 15,873	千円 2,124,708	
			2,056,742	15,873	2,072,615	
		1 病院経営費	1,904,445	15,873	1,920,318	給料 手当 報酬 法定福利費 諸費

令和5年度和歌山県立こころの医療センター事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	181,887
減価償却費	150,213
貸倒引当金の増加	137
賞与引当金の減少	△2,383
長期前受金戻入額	△20,543
支払利息	44,209
未収金の減少	3,842
貯蔵品の減少	2,126
未払金の減少	△12,990
その他流動負債の増加	78
小計	346,576
利息の支払額	△44,209
業務活動によるキャッシュ・フロー	302,367

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△57,629
一般会計からの繰入金による収入	8,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,455

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	51,700
----------	--------

企業債の償還による支出	△356,218
一時借入金による収入	150,000
一時借入金の償還による支出	△150,000
リース債務返済による支出	<u>11,574</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△292,944
資金増減額	△40,032
資金期首残高	<u>48,722</u>
資金期末残高	8,690

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分		職 員 数	給 与 費				法 定 福 利 費	合 計	備 考
			一 般 職	報 酬	給 料	職 員 手 当			
補正後	損益勘定支弁職員	(11)人 161	千円 5,585	千円 669,918	千円 495,295	千円 1,170,798	千円 239,409	千円 1,410,207	
補正前	損益勘定支弁職員	(11) 161	5,202	665,577	487,464	1,158,243	238,011	1,396,254	
比 較		(-) -	383	4,341	7,831	12,555	1,398	13,953	

職員数における()書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	夜 勤 手 当
	補 正 後	千円 20,304	千円 19,323	千円 6,546	千円 24,703	千円 29,267	千円 18,313	千円 19,518
	補 正 前	20,304	19,182	6,546	24,703	29,267	18,313	19,518
	比 較	-	141	-	-	-	-	-
	区 分	宿 日 直 手 当	休 日 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	初 任 給 調 整 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当
	補 正 後	千円 13,984	千円 24,545	千円 8,055	千円 40,679	千円 148,771	千円 120,495	千円 792
	補 正 前	13,984	24,545	8,055	40,679	144,759	116,817	792
	比 較	-	-	-	-	4,012	3,678	-

ア 会計年度任用職員以外の職員								
区 分		職 員 数	給 与 費			法 定 福 利 費	合 計	
			一 般 職	給 料	職 員 手 当			
補正後	損益勘定支弁職員	(11) ^人 158	千円 669,918	千円 494,064	千円 1,163,982	千円 238,366	千円 1,402,348	
補正前	損益勘定支弁職員	(11) 158	665,577	486,340	1,151,917	236,968	1,388,885	
比 較		(-) -	4,341	7,724	12,065	1,398	13,463	
職員数における()書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。								
職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特殊勤務手当	超過勤務手当	夜 勤 手 当
	補 正 後	千円 20,304	千円 19,323	千円 6,546	千円 24,703	千円 29,267	千円 18,313	千円 19,518
	補 正 前	20,304	19,182	6,546	24,703	29,267	18,313	19,518
	比 較	-	141	-	-	-	-	-
	区 分	宿 日 直 手 当	休 日 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	初 任 給 調 整 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	管 理 職 員 特別勤務手当
	補 正 後	千円 13,984	千円 24,545	千円 8,055	千円 40,679	千円 147,540	千円 120,495	千円 792
	補 正 前	13,984	24,545	8,055	40,679	143,635	116,817	792
	比 較	-	-	-	-	3,905	3,678	-

イ 会計年度任用職員								
区 分	職 員 数	給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	一 般 職	報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
補 正 後	人 3	千円 5,585	千円 —	千円 1,231	千円 6,816	千円 1,043	千円 7,859	
補 正 前	3	5,202	—	1,124	6,326	1,043	7,369	
比 較	—	383	—	107	490	—	490	

職員手当の内訳	区 分	期 末 手 当	そ の 他 手 当
	補 正 後	千円 1,231	千円 —
	補 正 前	1,124	—
	比 較	107	—

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増減額の増減事由別内訳		説 明	備 考
給 料	千円 4,341	1	給与改定に伴う増減分	千円 4,341	給与改定の状況 { 給料の改定率 1.11% 給与改定実施時期 令和5年4月1日
職 員 手 当	7,831	1	制度改正に伴う増減分	○期末手当 4,012 ○勤勉手当 3,678	年間支給割合 2.40月→2.45月 年間支給割合 2.00月→2.05月
		2	その他の増減分	141	

3 給料及び手当の状況

(1) 初任給

区分	行政職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	現業職	国の制度				
						行政職(一)	医療職(一)	医療職(二)	医療職(三)	行政職(二)
高校卒(円)	170,900	—	172,700	—	169,000	166,600	—	167,200	—	164,000
大学卒(円)	202,400	274,100	208,800	232,800	—	208,000	264,700	202,800	228,500	—

(2) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計(月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	(1.150) 2.200	(1.200) 2.300	(2.350) 4.500	有	
補正前	(1.150) 2.200	(1.150) 2.200	(2.300) 4.400	有	
国の制度	(1.150) 2.200	(1.200) 2.300	(2.350) 4.500	有	

支給率における()書きは、再任用職員に係るものである。

県立こころの医療センター事業会計
債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	医 業 収 益
(追 加) 1令和5年度給食業務委託	千円 293,154	—	—	4年	千円 293,154	千円 293,154

令和5年度和歌山県立こころの医療センター事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

	千円	の	千円	千円
資	産	部		
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			26,876	
ロ 建物	7,727,280			
建物減価償却累計額	<u>△5,081,424</u>		2,645,856	
ハ 構築物	619,345			
構築物減価償却累計額	<u>△412,671</u>		206,674	
ニ 器械備品	713,711			
器械備品減価償却累計額	<u>△501,129</u>		212,582	
ホ 車両	7,637			
車両減価償却累計額	<u>△6,790</u>		847	
ヘ リース資産	17,145			
リース資産減価償却累計額	<u>△17,145</u>		0	
ト 建設仮勘定			<u>28,367</u>	
有形固定資産合計				3,121,202
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権			<u>135</u>	
無形固定資産合計				<u>135</u>
固定資産合計				3,121,337

2	流	動	資	産			
(1)	現	金	預	金		8,690	
(2)	未		収	金		220,129	
(3)	貸	倒	引	当	金	△9,997	
(4)	貯		蔵	品		<u>21,236</u>	
			流	動	資	産	合
			資	産	合		計
							<u>240,058</u>
							<u>3,361,395</u>
負債の部							
3	固	定	負	債			
(1)	企		業	債		<u>2,374,165</u>	
(2)	リ	一	ス	債	務	<u>11,072</u>	
			固	定	負	債	合
							計
							2,385,237
4	流	動	負	債			
(1)	企		業	債		334,751	
(2)	リ	一	ス	債	務	2,697	
(3)	未		払	金		220,830	
(4)	引		当	金		84,659	
(5)	そ	の	他	流	動	負	債
						<u>8,529</u>	
			流	動	負	債	合
							計
							651,466
5	繰	延	収	益			
(1)	長	期	前	受	金	896,239	
(2)	収	益	化	累	計	額	
						<u>△609,738</u>	
			繰	延	収	益	合
							計
							<u>286,501</u>
			負	債	合		計
							<u>3,323,204</u>

資 本 の 部

6 資 本 金			64,213
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	<u>2,500</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		2,500	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	<u>28,522</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>△28,522</u>	
剰 余 金 合 計			<u>△26,022</u>
資 本 合 計			<u>38,191</u>
負 債 資 本 合 計			<u><u>3,361,395</u></u>

注 記

I. 重要な会計方針に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産（貯蔵品）は、最終仕入原価法による低価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建 物 39年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給は一般会計で負担するため、計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込み方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。

Ⅲ. 予定貸借対照表等に関する注記

- ・企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債については、一般会計が負担する。

Ⅳ. セグメント情報に関する注記

該当なし。

Ⅴ. 減損損失に関する注記

該当なし。

Ⅵ. リース契約により使用する固定資産に関する注記

- ・長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

短期リース債務 2,697,334円

長期リース債務 11,072,253円

Ⅶ. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

Ⅷ. その他の注記

該当なし。